

くす 樟のかおり



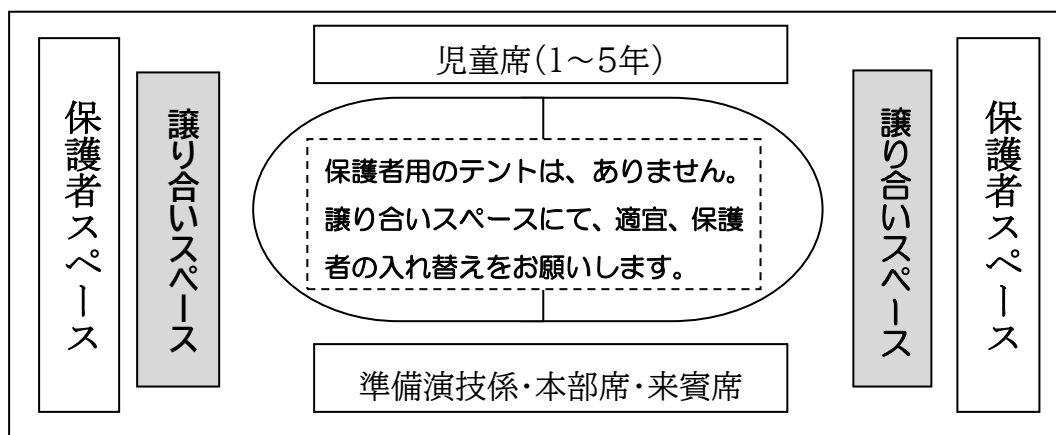
加古川市立神野小学校
学校だより
令和8年5月15日
第2号

新年度が始まって一ヶ月半が経ちました。子どもたちの様子を見てみると、新しい学年や学級での生活にも随分と慣れ、落ち着いて過ごせているように感じます。ゴールデンウィークが明け、学校では運動会練習が本格的に始まっています。日々、目標に向けて練習に取り組む経験は、子どもたちの心身を大きく成長させる貴重な糧となります。

今年度の運動会スローガンは、『勇氣と絆で心を燃やせ神野っ子 ライバルと共に最高の景色を ~Rise to the top!~』です。全校児童が心をひとつにして、素晴らしい運動会を作り上げてくれることを今から楽しみにしています。当日は、一人一人が練習の成果を存分に発揮できるよう、ご家庭におかれましても、十分な睡眠や朝食など、お子様の体調管理にご協力いただけますと幸いです。

【運動会についてのお願い】

- ◆日時：5月23日(土) 9時～(午前開催) <予備日は5月25日(月)>
- ◆保護者の来校は、児童登校後の 8時10分以降 をお願いします。
- ◆保護者席にはテントを設置しません。児童席と本部席・来賓席のみテントを用意します。休憩場所として、体育館を開放しますのでご利用ください。
- ◆保護者の観覧場所として、「譲り合いスペース」を設けております。お子様の演技の際には移動していただき、演技終了後には互いに譲り合いながら交代して観戦いただきますようお願いいたします。



【インターネットトラブル防止講座】

4月29日に4~6年生児童と保護者を対象に『インターネットトラブル防止講座』がありました。その内容を要約しましたので、今一度お子様のスマホ利用についてご確認をお願いします。



子どもにスマートフォンを持たせる際、保護者にはその言動や写真、トラブル時の対応に責任を持つ「覚悟」が求められます。現在、SNSを通じた「闇バイト」の勧誘や金銭・アイテムの不正なやり取り、ゲームでのチート行為といった犯罪事例が小学生にも及んでおり、厳格な指導が必要です。また、安易な位置情報の共有や、個人が特定される情報の投稿は、深刻な犯罪被害を招く恐れがあります。

心身の健康面では、YouTubeのショート動画依存が「脳を壊す病気」として警鐘を鳴らされています。「面白くない」といった否定的な口癖は依存の兆候であり、その原因は家庭の習慣にあります。また、「ながら食事」は脳の感情や満腹中枢の信号を消失させ、依存を助長します。健やかな成長には、小学生で10時間、中学生で9時間の十分な睡眠が不可欠です。夜11時以降の外出は保護者の責任を問われる可能性があるため、夜10時までの帰宅を徹底しましょう。

ネット上のマナーとして、写真撮影の拒否やプライベートゾーンの共有、悪口(チクチク言葉)を厳禁とし、不快な動画には「興味なし」の設定で対応してください。フィルタリング等の「安全ベルト」を活用しつつ、万が一の際は隠さず大人に相談できる関係性を築くことが大切です。